

鳥城會報

発行所
鳥城會事務局
03・3668・
2111

平成一三年度總會報告

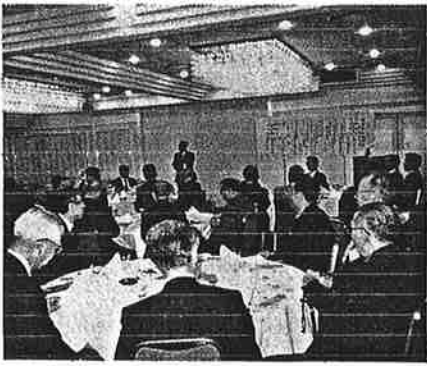
六〇余人参加で盛大に

平成13年度の鳥城會總會は昨13年11月18日(日)午後1時から、東京・港区の虎ノ門パストラルで、米賓に鳥取西高校長・神戸直樹先生・同教頭・田村純一先生、鳥取県東京事務所・木村康志所長らを迎え、会員約60人が参加して盛大に開かれました。議事のと、懇親やビンゴゲームに一中・西高OBが世代を超えて交流を深め、和やかに楽しい時間を送りました。

一中玄関の遺構 八頭郡に

神戸西高校長が披露

總會は当番幹事・西高16期の寺澤辰廣氏(財務管理財局長)の司会で始まり、山根眞樹生会長の挨拶に続いて、神戸校長先生が資料



※手際よく議事が進んだ總會



※元氣良く校歌を斉唱する西高OB

をもとに母校の現況と今後の展望を力強く報告されました。總會議事は山根会長を議長に選出して進められ、平

成12年度決算報告、平成13年度予算案などを満場一致で可決し、レクリエーション活動報告、事務局報告などを手際よく終えました。

ついで懇親会に移りましたが、年長者を代表して乾杯の首領をとられた大村文夫氏(一中41期)はかつての甲子園球児で、歳を感じ

昨年8月18日、鳥取駅前ホテルニューオータニで開かれた平成13年度鳥取西高同窓会に米賓として招かれた山根眞樹生会長は別項のような挨拶を届け、鳥取西高の現在地での存続を訴えられました。總會では会長代理として出席した林田連郎副会長が、この挨拶を代読しました。

近畿同窓会からは鬼塚喜八郎名誉会長が出席され、祝辞の中で同じ趣旨を述べられました。

總會の質疑でも、出席した会員から現在地での改築を求める意見が相次ぎ、西

鳥取西高等学校の同窓会が開かれるに当たり、同窓会を代表して、一貫して挨拶を申し上げます。申すまでもなく、鳥取西高は、鳥取一中から引き継いだ長い歴史を通じて、よき伝統をつちかい、数多くの優秀な卒業生を世に送り出してきました。その結果、圈内有数の名門校として、さらには文武両道の学

確な態度を表明したい」と答えられました。

さて、近年、西高の現校舎の建て替えにからんで校舎移転の話が取り沙汰されていることを心配し、関東鳥城会では一昨年11月に開いた總會の折りに「西高は数々の優れた教育環境を有する久松山下の現在地に存続させてほしい」旨の要望

折りから、この問題につきましては、県教育委員会も「西高の整備の在り方を考える会」を開き、広く県民の意見を聴取する作業を始めたようであります。この際、各地の同窓会全体としても基本的な考え方を一致させておくことは、こうした動きに適切なる対応をする上で意義深いことであると考えます。同窓会としての意見の集約について、この機会に善処方をお願い申し上げます。

終わりに、母校が良き伝統を引き継いで、さらなるご発展を遂げられますことと、同窓会会員各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

皆様にくれぐれもよろしくお伝え下さい」と感謝の言葉を伝えてこられました。それとともに住所移転で会員資格(関東近辺在住)を失うので、副会長を辞任する旨の通知をいただきました。竹内氏には今後、總會などの折に来賓としてご出席いただくことになりました。

懇談の合間には、当番幹事団が準備したビンゴゲームが行われ、老いも若きも一緒になって無邪気に一喜一憂し、大いに盛り上がりました。最後は一中、西高両校の校歌や鳥取ゆかりの「ふるさと」を大合唱して閉会となりました。なお、閉会に先立ち、次の平成14年度總會の幹事を務める西高17期(昭和41年卒)を代表して清水博、森中章雄の両氏が紹介され、決意を述べられました。(西尾憲之・西高16期)

去る4月7日行われた鳥取市長選挙で、鳥城会副会長だった竹内功氏(西高21期・50歳・元建設省住宅局総務課長)が、4選を目指した現職の西尾道富氏(74歳)ら3人の対立候補を圧倒的な差で破り、初当選されました。竹内氏は8日朝、電話を通じて「東京からも多くの暖かいご支援を受け、お陰様で勝利を手にしました。ありがとうございます。」と喜びを語り、(総括担当副会長 中野 純記)

われらが仲間から鳥取市長が誕生！

竹内功氏 大差で圧勝



竹内功氏

平成一三年度総会出席者 (敬称略)

◎来賓 神戸直樹鳥取西高校長、田村純一鳥取西高教頭、木村康志鳥取県東京事務所長

◎会員 (鳥取一中) ▽43期・伊藤光治 ▽44期・大村文夫 ▽45期・田中順太郎 ▽50期・杉村公美 ▽54期
 ・三好喬、山根眞樹生 ▽55期・塩谷實 ▽57期・小谷秋夫、中野啓二郎 ▽58期・川口義男 ▽60
 期・関口孝雄 ▽61期・岩田陽、中野純、仲山淳一、村野兼雄、横山豊、米村恒義 ▽62期 ▽西高1
 期・西村和義、橋本邦雄、原桃介 ▽63期 ▽西高2期・谷口匡幸 ▽64期 ▽西高3期・鬼泰照
 (鳥取西高) ▽4期・倉光定巳 ▽5期・石原義徳、香月巖、田中文雄、林田達郎、美多賀鼻一成 ▽
 6期・箕野邦男、中田悟、吉岡慎輔、吉村知子 ▽9期・守屋正教 ▽10期・岡田忠雄、川上壽一 ▽
 11期・尾関壽幸、神谷昭光、寺谷敏克、安木米吉 ▽12期・石破詔次郎 ▽13期・篠田伸夫、山本哲
 也 ▽15期・中川浩明、三角幸子 ▽16期・安治美恵子、但田米實、寺澤辰廣、成松信一郎、西尾憲
 之、福田尚徳、村上秀男、森本拓司 ▽17期・清水博、森中章雄 ▽21期・塩菜、竹内功 ▽30期・
 高浜耕之輔、長谷秀樹 ▽33期・宮脇快子 ▽34期・河越義人

◎特別参加 旧翠紅会 (鳥取高女同窓会) 藤本正子
 (お詫び) 受付事務の手落ちにより記録簿があるかも知れませんが、ご容赦ください (事務局)

△委員の皆さんの近況など

昨年11月総会の出欠連絡ハガキの通信欄から
 期別に近況などをまとめました。(敬称略)

〔鳥取一中〕
 山崎丹照 (35期) 芳紀正に97歳。宿病 (しゅくあ)
 の腰痛からも近時漸く解放されました。いずれお目
 にかかれる日もあろうかと待望しております。

石黒長治 (40期) 去年12月、卒寿を迎えました。老
 妻と2人で元気に暮らしています。

安陪惟則 (40期) 老齢にて参加できませんから、よ
 ろしくお願い致します。

橋本 巖 (41期) 老齢のため欠席です。

河原卯太郎 (42期) 体調がよくありませんので、欠
 席いたします。総会の盛会を祈り上げます。

島田政雄 (42期) 老齢、病気の身ながら、母校を思
 い、同窓のご健勝を祈っております。

河原榮治 (44期) 先日、「郷土鳥取のことが新聞に
 出るのでご覧ください」との電話を拝受し、本当に
 うれしうございました。脳梗塞で2年間、外出不能
 ですが、鳥取のこと忘れません。

三輪孝一 (44期) 健在で居ます。

湯村哲男 (45期) 寄る年波には勝てず、病気がちで
 すので、欠席致します。

石谷類造 (46期) 今月、満85歳になりました。健康
 状態は年齢相応で暮らしています。

川本浩光 (46期) このたび高年齢 (満85歳) により
 働実工業を退社し、長かった現役を終えましたが、
 まだまだ心身ともに元気です。

安田辰雄 (46期) 介護保険・要介護3。退院後の病
 気療養中です。

影井一美 (47期) 通院療養中です。

武田芳三 (47期) 元気しております (83歳です)。

宇田川哲 (50期) 腰痛甚だしく失礼します。

勝山明彦 (50期) 近年、体調不良につき、残念なが
 ら欠席致します。

川崎健志夫 (50期) 先約のため、欠席します。

谷尾 栄 (50期) 毎日、閉居 (6段) に明け暮れて
 います。丁度通院と重なり、総会は失礼します。

水本民雄 (50期) 体調不良のため、失礼します。

山本 茂 (52期) 耳が遠くなり、生活に不便を感じ
 ています。何とか元気に夫婦2人で暮らしていま
 す。へが暮を楽しんでいます。

吉岡泰三郎 (52期) リハビリ中ですが、日々楽し
 送っています。

青柳寿久 (53期) 元気で頑張っております。
 萩野健一 (53期) 老齢に鞭打って、その日その日を
 送っています。

安養寺富夫 (54期) 概ね元気にやっておりますが、先
 般、緊急入院してから、心境に変化を来す会合を辞
 退する様にして居ます。会長さんもお元気で!!

岡野五夫 (54期) 胃不全にて療養中。

岡野 登 (54期) 老齢、病弱ですが、気力のみはま
 あまです。交際が不得意で失礼。

中本誠一郎 (54期) 元気にしております。

濱本武雄 (54期) 当日、大阪で先約あり、欠席。

阪田義明 (55期) 御陰様で元気でやっております。

谷尾 侃 (55期) 元気でやっております。

山本徳榮 (55期) 行政法学の研究を続けており、学
 会や研究会に出席。鳥取と往復、諸賢によろしく。

遠藤正明 (56期) 白血病で体調を崩しています。治
 療はしていますが、不治の病とまで参っています。

岡野恒也 (56期) 市の委員会など地域の仕事を手伝
 ったりしております。

鈴木 昭 (56期) 今年3月新居 (千代田区一番町)
 に転居して半年余り経過しました。漸く近隣の状況
 も分かり、毎日近くの公園などを散歩しながら健康
 維持に努めております。

高橋昭治 (56期) 同期生3人とともに俳句づくりに
 「生きるよろこび」を楽しんでいます。(俳誌「天
 瓜粉」主宰)

西村義久 (56期) 家族共々、無事です。小生、体調
 が不安定のため、気ままに暮らしております。

藤原謙二 (56期) まままあ元気に過ごしています。

田村 博 (57期) 元気でやっておりますが、足の方が
 大分悪くなっている、歩行に問題あり。皆さんによ
 ろしく。

三谷信実 (57期) 平成8年5月に職を去ってから、
 ダンス三昧の第二の人生を過しています。

荒尾 修 (58期) 当日、他の予定あり、欠席です。

元気で毎日忙しく(?) 過ごしています。

安養寺謙 (58期) 何とか頑張っております。皆さん
 のご健勝とご繁栄を祈念いたします。

倉信隆弘 (58期) 健康維持のため、一応、毎日事務
 所には出ております。富岡八幡の前です。緑日には

かなりの人出で賑わっています。ご参詣などの折に
 はお立ち寄りください。

田中達三 (58期) 元気でやっております。

谷尾孝史 (59期) お陰様で、なんとか息を継いでい
 ます。残念ですが、先約あり欠席します。

稲富道治 (60期) お陰様にて元気でおります。

上田明之 (60期) 総会当日は59期、60期の懇親会を
 開催予定です。11名が参加します。

花原 茂 (60期) 当日所用のため、失礼します。

前田勇作 (60期) 一応元気にしております。

村上孝孝 (60期) 病氣入院中につき、諸兄弟の健康
 と会の発展をお祈り致します。

影井信興 (61期) 春の術後から半年、検査も無事通
 過しております。携帯用酸素の要もあり、外出もま
 だ横浜市内止まりです。

花木充夫 (61期) 他の予定が入っており、残念なが
 ら欠席です。ご連絡有り難うございました。

松田信穂 (61期・元西高校長) 鳥取での会合のため
 残念ながら欠席します。なお、一、二年後には主と
 して千葉市に居住する予定ですが、現在は鳥取が主
 です。

松村茂夫 (61期) 皆様によろしくお伝え下さい。

山根正男 (61期) 家庭の事情により残念ながら欠席
 させていただきます。

山本輝通 (61期) 毎回欠席で申し訳ありません。ま
 だ現役で働いています。

山本雄二郎 (61期) 中央省庁事務次官との毎月イン
 タビュー、雑文書き、週1回の大学講義 (国際経済
 論など) をこなしています。

田中 晃 (62期・西高1期) 今年、古稀を迎えまし
 た。3年前に完全リタイア、悠々ならざる怠惰な自
 適生活を送っています。

野津昭人 (62期・西高1期) 古稀を迎え、ポンコツ
 をグマシ、グマシ運転中です。皆様へ宜しく。

岡島正紀 (63期・西高2期) 何とか元気でですが、古
 稀を過ぎて体力の衰えを感じる今日この頃です。

平澤尚實 (63期・西高2期) いつもいつも欠席はか
 りで相済みません。ちょっと身内に病人がおります
 ので、欠席をご勘弁ください。

増智光一 (63期・西高2期) 高校の教員は退職しま

したが、ある大学で非常勤講師および市民講座を担当しています。

松尾哲男(63期)西高2期) 体重と老化低減のため週2回、市営プールで1時間以上、水中歩行をしております。お陰で心身ともに健康です。

森本寛治(63期)西高2期) 体調いまひとつというところで、欠席させていただきます。

山根 稔(63期)西高2期) 老母を抱え、留守番をしております。

寛 隆(64期)西高3期) 和雑貨の店・暮らしく堂を①阪急大井町店4階の川崎地下街アゼリアで経営。土、日は多忙で残念ながら欠席です。

川上 修(64期)西高3期) 中国での仕事、忙しくやっております。

佐本昭三(64期)西高3期) 今年3月末をもって会社を退職。今後は自由な時間に生きたいと考えています。どうしてと請われ、建設コンサルタントに常勤顧問として働いています。

田畑 健(64期)西高3期) リタイアして3年、妻との海外旅行を中心に人生を楽しんでいます。とにかく健康第一の生活です。

中野 剛(64期)西高3期) 元気に、まだ現職です。っております。皆様によくお伝えください。

牧野和春(64期)西高3期) 日々、つつがなく暮らしております。

三田耕治(64期)西高3期) 本年6月末をもって現職を引退しました。今後の余生を有意義に過ごしたいと思っております。

〔鳥取西高〕
高橋道子(2期) 庭の金木犀のふくよかな香りを楽しんでます。ご盛会を心からお祈りします。

河原保則(4期) 本年8月、古河機械金属の関係会社・古河マゴト機社長を退任しました。藤沢市を最終の住み処として、第二の人生を模索します。

渡瀬靖夫(4期) 林田(連郎事務局長)さん、これからよろしく。お身体を大切にしてください。

市川寿雄(5期) 細々と年金生活を送っています。今年健康食品の当たり年で春秋2回宣伝会場が近所に設けられ、連日通って楽しんでます。

上山哲郎(5期) 現役を退きましたが、土、日曜日

は予約で詰まるという状況です。

岸田勝実(5期) 11月中はすべての休日が竣工式、式典、接客などで休みなしで、申し訳ありません。益田 貢(5期) 旅行中で出欠の連絡が遅くなっております。申し訳ありません。

渡部雄義(5期) 元気で頑張っています。梅津孝史(6期) 現在、病気のため欠席します。健康回復後は参加させていただきます。

山下 茂(6期) 当日はあいにく世話人役を仰せつかっているふると会(気高町、鹿野町出身者の集い「鷲が峰会」)の総会日と重複のため、残念ながら欠席させていただきます。

山本嘉彰(6期) 引き続き、日本の原子力開発の一端を担って頑張っています。

大久保全勝(9期) あいにく出席できませんが、皆さんによくお伝えください。

岸田道則(9期) 60の手習いで書道を始めたが、一向にうまくなりません。元気に過ごしています。久米澤喜一郎(9期) 出張のため欠席。

長島公子(9期) お世話さまです。なんとか生きのびております。

難波信之(9期) 今のところ、元気に過ごしています。久しぶりに鳥取に帰ってきました。

福田典高(9期) 総会当日は出版社勤務と重なり出られませんが。

和田美知枝(9期) 10月12日、北中同窓会のため帰省、久しぶりの故郷の味や懐かしい人たちに会ってきました。第2回鳥取2万石まつり、が開かれていて、シボルの「一夜城」が久松山二の丸にライアップされ、これが本物だったらと感じました。

岡本昇太郎(10期) 会員の皆様、その後、東京から神戸に来て以来、御無沙汰致しております。

川口邦夫(10期) 体調不良で、とくに右足に痛みが走り、外出がおくうになってきました。ゴルフができませんの一番つらい、この頃です。

平尾千秋(10期) 会社勤務の残り期間がついに1年を切りました。毎日が日曜日となったらどうするか色々と考え始めています。

山本嘉紀(10期) 大阪での結婚式出席のため、残念ながら、欠席致します。現役は引退、元氣です。

飯田周子(11期) 10月6日に、鹿野中学校遺曆の同窓会とのことで帰鳥します。卒業以来初めての同窓会で楽しみにしています。西高の同級生の方ともお会いできると思います。

乾 誠(11期) 数年前から体調をくずし、やっと今年4月定年を迎えました。現在、病院通いと晴耕雨読のまねごとをして暮らしています。妻も具合が悪いので失礼します。

田畑 宏(11期) 6月にリタイアして、旅行などをのんびり楽しんでます。

松下充孝(11期) 川崎市教育委員会で子供たちのために頑張っています。「川崎大師」が有名ですが、「岡本太郎美術館」もできました。是非お出かけください。

山下博三(11期) 社員旅行でUSJ見学(大阪)に行きますので、欠席致します。

山田歌子(11期) 頭痛等あり、気分も落ち込むので欠席させていただきます。

由井恵美子(11期) 夏、鳥取へ帰省し、41年ぶりの同窓会に出席しました。その折に作った句です。

「還暦の 同窓会は 玉手箱」
米濱和英(13期) 篠田(伸夫)君、ご苦労さま。今回は出席できません。12月の(同期)同窓会でお会いしましょう。

田淵歌子(14期) 病氣療養につき、欠席させていただきます。

森山桂子(14期) JR鶴見駅前眼科を創業しております。開業17年になります。

田村玲子(15期) 総会当日は仕事が入っていました。残念ですが、今回は失礼します。

西村清二(15期) 地区のごとで参加出来ません。宜しくお願い致します。

藤原和代(15期) 絵の制作が締め切り間近になり、忙しくしているので、失礼します。

榎本鈴子(16期) こちらに来て約22年、3人の子供たち(大学・高校生)と家族5人、それなりに平和に暮らしております。

小林陽子(16期) 旅行と重なってしまいました。小宮紀子(16期) 同期が幹事ということですが、お手伝いできなくて申し訳ありません。

山下憲一(16期) ご案内をいただきましたが、所用につき、欠席させていただきます。

山根明子(16期) 関東地区に来て27年、鳥取で過ごした日々と同じ年月を経て、すっかり、こちらの人となりましたが、思い出すのはやはり故郷です。

有田秀夫(17期) アメリカのインディアナ州に赴任しております。

上田芳男(17期) いつも出席できなくて申し訳ありませんが、総会等のご連絡は今後ともよろしく。小谷範人(17期) IT不況や同時テロの影響で、会社の業績は非常に厳しく、開発部門の先頭に立って頑張っています。

中山光男(17期) 地方に勤務しています。申し訳ございませんが出席できません。

永美和憲(23期) 大阪転勤のため、申し訳ありません。大阪地区に鳥城会がありましたら、ご連絡ください。

紙面の都合で総会で承認された決算のみを掲載

収入	部費	642,500	部費	596,690
の年会費	382,500	行費	0	
總會利息	2,421	送費	136,420	
総受名簿	0	費	74,690	
寄附金	20,000	用品	0	
		等	0	
収入計	1,047,421	補助	200,000	
前期繰越金	2,379,349	費	177,900	
		用	18,355	
合計	3,426,770	費	7,105	
		雑	0	
		費		
		支	1,211,160	
		出	2,215,610	
		計		
		の		
		繰		
		越		
		金		
		合	3,426,770	
		計		

(単位 = 円)

好評の史跡巡り 第2回は下町庭園を満喫

初回の大好評に気を良くした私は、第2回としてどこを巡ったら皆さんに喜んでいただけるか、楽しみながら頭をひねった次第です。何と云っても、この史跡巡りの売り口上は「大名庭園借り切り宴会」なのです。

一昨年の小石川後菜園は残念ながら完全な借り切りではありませんでした。この点、誇り高き私、内心忸怩（じくじ）たるものがありました。今回こそは



深川の清澄庭園に決めました。都庁在職時代の経験から、庭園内の「涼亭」は完全に独占して借りられることを知っていたからです。さて、後は史跡巡りのルートづくりです。前回は山の手でしたので、今回は思いっきり下町で行こうと、日頃余り足を運ぶことがないであろう江戸川区内の名所を探してみました。便利ですね、インターネットは！結局、天下の名松（樹齢六百年、枝回り30四方）として知られる小岩・善養寺の「影向（ようこう）の松」を最初の目玉とし、しかる後、23区内に唯一残る江戸時代初頭のお屋敷「二之江名主屋敷」

（敷地二千百坪）を見学することにしました。もちろん、「清澄庭園」そのものも目玉の一つです。幸い、昨年10月27日の土曜日は天気に恵まれ、初回よりも参加者が増えて19人の大部隊となり、女性隊員も5人に急増しました。山根賞樹生会長はもとよりのこと、特別参加の藤本正子大先輩（鳥取高女出身）もいつものように美しい装いで参加されました。小岩のいかにも下町らしい雰囲気のお店街を歩いた

い雰囲気のお店街を歩いた。バスに乗って緑に包まれたお屋敷を垣間見たり、名主屋敷ではポロンティアのオッサンの名調子に酔いしれたり、ノンビリしました（写真11中60期・生田孝明氏撮影）。だが、このノンビリが仇となって少々時間を食ってしまい、地下鉄を降りてから急ぎ足で向かったにもかかわらず、清澄庭園到着は閉園後の午後4時半過ぎ。残念無念にも、せっかく楽

しみにしていた庭園の見学はかないませんでした。引き続き園内で食事を楽しみたいところ、お役所というところ、これだから嫌なんですよ。しかし、懇談の料理は園内の調理部が作ってくれたもので、なかなか美味しく、大いにお酒を聞きし召した皆さんに大満足でお帰りのいただいた次第です。

（レク担当副会長 藤田 伸夫記）

恒例の囲碁大会戦績（平成一三年度）

最高優勝は4戦全勝の谷尾6段

恒例の鳥城会開大会は平成13年5月12日（土）、東京・市ヶ谷にある日本棋院「煉々の間」にいずれ劣らぬ腕自慢の棋士が集い、和気あいあいの中にも、我こそは、と内に秘めた闘志が伝わり、大会はおおいに盛り上がりました。結果は、

A組（3段以上）では
優勝・谷尾6段

（一中50期）
準優勝・田村大八3段

（西高4期）
優勝・上原敏秀2段

（一中63期・西高2期）
準優勝・富山伸夫2段

（一中63期・西高2期）

となりました。

谷尾6段は参加者の中で最高齢にもかかわらず、華やかな打ち回しで4戦全勝、次回7段に昇段されます。また田村3段、上原2段も

奮闘をみせました。6期を中心有志約30人が集まった

土曜日、盛装した装した紳士・淑女たち、こちらは東京・府中のJRA

東京競馬場・タンド・メモリア

これは鳥城会の公式催事ではない

が、実は西高6期の

の算邦男氏（元JRA理事・日本ト

ーターゼーション社長）の特別なご

配慮により、開かれたもの。一中

61期、西高5期、

林田 達郎記

それぞれ昇段の上、次回の対局にのぞまれます。

このほか、当日の参加者は香月殿6段、山本智5段

（西高5期）美多智典5段

5段（西高8期）西田俊夫

4段（西高4期）森田晋太

郎4段（一中63期・西高2

期）福本篤4段 竹中善史

3段（西高5期）倉光定巳

3段（西高4期）青柳壽久

2段（一中53期）林田建郎

初段（西高5期）中野純5

級（一中61期）美多智典一

成5級（西高5期）の各氏

会費納入にご協力を

鳥城会の活動は皆さんからの会費によって支えられています。この会報とともに、4月1日から始まった平成14年度会費（年額2千500円）納入のための郵便振替用紙を同封してお届けしましたので、ぜひとも会費納入にご協力ください。80歳以上の方々は名誉会員として会費を免除されていますので、お間違いないようにお願いいたします。鳥城会についての連絡・お問い合わせは03・3668・2111の事務局局長・林田建郎まで、気軽にお電話をください。どのようなことでも結構です。

編集後記

同窓会の会報にしては珍しく、ニュース性の濃い記事を1面、2面に散りばめてお届けすることができました。中でも会員から鳥取市長誕生の快挙はうれしき限りです。▼版下まではワープロによる手作業ですが、前号から印刷をプリント業者に委託しました。皆さんの評判はいいようです。▼投稿を歓迎いたします。事務局あてにお届けいただければ幸いです。

（会報担当・中野 純記）

こちら自主的活動 中央競馬を楽しむ会

早春2月16日の6期を中心有志約30人が集まった土曜日、盛装した装した紳士・淑女たち、こちらは東京・府中のJRA東京競馬場・タンド・メモリア

これは鳥城会の公式催事ではないが、実は西高6期のの算邦男氏（元JRA理事・日本トーターゼーション社長）の特別なご配慮により、開かれたもの。一中61期、西高5期、林田 達郎記

これは驚き？

麻雀伝導師は旧一中教頭先生

鳥取一中には34年8月から36年5月まで教頭として勤務し、英語を担当した。38年9月に中国の四川省へ英語教師として赴任し、42年に日本上陸第一号の麻雀牌を抱えて帰国した。

その後、樺太をはじめ、各地で教員をしながら、生徒にも麻雀を教えたといわれる。つまり、麻雀の「伝」を執筆した。その中に麻雀の見聞録が記されているのが興味深い。

一中61期・山本 輝通（投稿）
道師のような役割を果たした人である。
彼は、東大在学中にラフカディオ・ハーン（小泉八雲）や夏目漱石から教えを